

公共事業再評価調査(再々評価)

主管課：都市計画・モジュール課

1 事業概要	事業名： 沖縄県総合運動公園整備事業		前再評価年度：平成19年度	
	事業種別： 都市公園事業	事業主体： 沖縄県	(S56～H23)	
	事業箇所： 沖縄市、北中城村	根拠法令： 都市計画法	事業期間： S56～H28	
	(32,350)		(70.4ha)	
(整備目的)	総事業費(百万円)： 37,148		費用内訳： 補助1/2	事業量： 70.4ha
1-2 前再評価以降の計画変更	・事業期間の変更(前回:平成23年度完了 今回:平成28年度) ・長寿命化計画に基づく施設の修繕事業が加わったことによる総事業費の変更			
2 再評価 該当項目	<input type="checkbox"/> ① 事業着手から10年を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業着手から5年以内の工事未着手 <input checked="" type="checkbox"/> ③ 再評価後一定期間(5年)を経過 <input type="checkbox"/> ④ 事業の中止			
3 再評価に至った主な要因 (具体的理由)	<input checked="" type="checkbox"/> ① 用地取得等の困難 <input type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input type="checkbox"/> ④ 予算の確保 <input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題 <input type="checkbox"/> ⑧ 当初計画の長期 <input type="checkbox"/> ⑨ その他 ()			
4 事業の 進捗状況 (H24. 3月時点)	項目	事業費(百万円)	整備率(ha)	用地取得(ha)
	計画	37,148	70.4	70.4
	実施済	33,034	68.2	69.7
	率	89%	97%	99%
4-2 前再評価以降の主な進捗	テニスコート的人工芝化や陸上競技場ピッチのスポーツターフ(※)化、補助陸上競技場のウレタン舗装整備が進み、より一層のスポーツ環境が整い、公園利用者の利便性が向上した。 ※スポーツターフ:庭や道路の法面などで使われる芝生とは違い、スポーツなどで利用される芝面			
5 事業効果の 評価指標 (基準年H24) (検討年50年) (単位:百万円)	①直接便益(旅行費用価値、施設利用値)	58,443	① 用地費	8,688
	②間接便益(環境の維持・改善)	63,303	② 施設整備費	28,458
			③ 維持管理費	14,007
	総便益	121,746	総費用	51,153
	基準年換算 (B)	129,572	基準年換算 (C)	102,923
	費用便益比 (B/C) = 129572 / 102923 = 1.3			
6 事業を巡る 状況の変化 (前再評価以降)	① 社会・経済： 本公園において平成22年度全国高等学校総合体育大会が開催され、平成27年度には九州ブロック陸上競技大会を誘致する計画がある。 ② 自然・文化： 特になし ③ 地元・自治体： 特になし ④ 利害関係者： 県スポーツ振興課所管の仮設自転車競技場の継続設置について、地元から要望がある。			
7 事業の必要性 や効率性	① 事業の必要性・緊急性・有効性など： 本公園は、各種体育大会が多く開催されるとともに週末型レクリエーションを楽しむ県民が多く訪れる公園であり慢性的な駐車場不足であることから、仮設自転車競技場跡地に駐車場を整備し来園者の利便性を確保する必要がある。また、近年のサッカー熱の高まりを受けた関連施設の充実を図り、さらなる利活用に資する必要がある。 ② 事業の効率性：(代替案等の可能性) 駐車場整備を行うことにより、慢性的な駐車場不足を緩和できる。 ③ 事業効果の発現状況： 各種スポーツ大会やレクリエーション等、多くの来園者に利用されている。			
8 今後の対応 方針・見通し	① 事業計画等： 平成27年度までに陸上競技場の改修を完成させ、平成28年度までに仮設自転車競技場を撤去し、駐車場を整備する。 ② 対住民関係： 引き続き補償交渉を進める ③ 執行体制等： 現在の組織体制で計画通り執行は可能である。			
9 対応方針	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input type="checkbox"/> ③ 事業の中止			
10 その他 (前再評価での 主な意見等)	・自転車競技場は、別の場所に新たに造るより、ここを本設として使用した方が効率が良い。			

* 1事業概要の上段()は前再評価時点の計画